

第 6 1 回東北地区高等専門学校体育大会 剣道競技 競技要項

1. 主 催 東北地区高等専門学校体育連盟
2. 競技開催校 仙台高等専門学校名取キャンパス
3. 後 援 仙台市、一般財団法人宮城県剣道連盟
4. 大会期間 令和 6 年 7 月 5 日（金）～7 月 7 日（日）
5. 競技日程 令和 6 年 7 月 6 日（土）～7 月 7 日（日）
6. 大会会場 本山製作所青葉アリーナ（仙台市青葉体育館）
（〒981-0912 宮城県仙台市青葉区堤町 1 丁目 1-5）
7. 競技人員
 - (1) 団体戦
 - 【男子】 1 校 1 チーム、監督 1 名、コーチ 1 名、マネージャー 1 名、選手 7 名以内（出場選手 5 名）
 - 【女子】 1 校 1 チーム、監督 1 名、コーチ 1 名、マネージャー 1 名、選手 5 名以内（出場選手 3 名）
 - (2) 個人戦
 - 【男子】 1 校 7 名以内（団体戦に申込んだ者に限る。）
 - 【女子】 1 校 4 名以内
8. 競技規則
 - (1) 公益財団法人全日本剣道連盟剣道試合・審判規則、同細則及び新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法による。
 - (2) 竹刀の基準は、高校生ならびに大学・一般の基準に従い、長さ、重さ、太さ、ちくとう最小直径は下表のとおりとする。
※ちくとう最小直径は、竹刀先端から 8.0cm の位置のちくとう対角最小直径のこと。

	男子				女子			
	長さ	重さ	太さ	ちくとう 最小直径	長さ	重さ	太さ	ちくとう 最小直径
1～3 年生	117 cm 以下	480g 以上	26 mm 以上	21 mm以上	117 cm 以下	420g 以上	25 mm 以上	20 mm以上
4, 5 年生	120 cm 以下	510g 以上	26 mm 以上	21 mm以上	120 cm 以下	440g 以上	25 mm 以上	20 mm以上

9. 競技方法
 - (1) 【男子】 団体戦
 - [ア] リーグ戦とする。
 - [イ] 競技は、5 名による勝者数法で行う。
 - [ウ] 試合は、3 本勝負とし、試合時間は 4 分とする。試合時間内に 2 本先取した者を勝ちとし、一方が 1 本を取り試合時間が終了した場合は、これを勝ちとする。
 - [エ] 試合時間内に勝敗が決定しない場合は、引き分けとする。
 - [オ] リーグ戦内のチームの勝敗の決定は、勝者数の多いチームを勝ちとする。勝者数が同じ場合は、総本数の多いチームを勝ちとし、総本数も同数の場合は、引き分けとする。
 - [カ] リーグ戦の順位の決定は、勝ちを 1 点とし、引き分けに 0.5 点を与え、点数の多いチームを上位とする。ただし、同点数の場合は、勝数の多いチームを上位とする。勝数が同数の場合は、勝者数の多いチームを上位とする。勝者数が同数の場合は、総本数の多いチームを上位とする。それでも順位が決定しない場合は、代

表者戦を行う。代表者戦は任意の選手による4分1本勝負とする。ただし、延長戦は、時間を3分ずつ区切り勝敗の決するまで行う。また、延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「休息」・「休憩」を交互に繰り返す。尚、水分補給は通常の医療行為と同じ時間とし、その間に選手へのアドバイス等は行わないものとする。

- 【キ】 オーダーの提出は、試合開始5分前又は前試合終了直後とし、選手7名以内より5名を選出する。なお、オーダーは、試合ごとに組替えしてもよい。ただし、所定の時間内にオーダーの提出がない場合は、前の試合と同じオーダーで試合しなければならない。

【女子】 団体戦

- 【ア】 リーグ戦とする。
- 【イ】 競技は、3名による勝者数法で行う。
- 【ウ】 試合は、3本勝負とし、試合時間は4分とする。試合時間内に2本先取した者を勝ちとし、一方が1本を取り試合時間が終了した場合は、これを勝ちとする。
- 【エ】 試合時間内に勝敗が決定しない場合は、引き分けとする。
- 【オ】 リーグ戦内のチームの勝敗の決定は、勝者数の多いチームを勝ちとする。勝者数が同じ場合は、総本数の多いチームを勝ちとし、総本数も同数の場合は、引き分けとする。
- 【カ】 リーグ戦の順位の決定は、勝ちを1点とし、引き分けに0.5点を与え、点数の多いチームを上位とする。ただし、同点数の場合は、勝数の多いチームを上位とする。勝数が同数の場合は、勝者数の多いチームを上位とする。勝者数が同数の場合は、総本数の多いチームを上位とする。それでも順位が決定しない場合は、代表者戦を行う。代表者戦は任意の選手による4分1本勝負とする。ただし、延長戦は、時間を3分ずつ区切り勝敗の決するまで行う。延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「休息」・「休憩」を交互に繰り返す。尚、水分補給は通常の医療行為と同じ時間とし、その間に選手へのアドバイス等は行わないものとする。
- 【キ】 オーダーの提出は、試合開始5分前又は前試合終了直後とし、選手5名以内より3名を選出する。なお、オーダーは、試合ごとに組替してもよい。ただし、所定の時間内にオーダーの提出がない場合は、前の試合と同じオーダーで試合しなければならない。

(2) 個人戦

- 【ア】 トーナメント戦とし、3位決定戦を行う。
- 【イ】 試合時間は4分3本勝負とする。ただし、延長戦は先取1本勝負とし、時間は3分ずつ区切り勝敗の決するまで行う。延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「休息」・「休憩」を交互に繰り返す。尚、水分補給は通常の医療行為と同じ時間とし、その間に選手へのアドバイス等は行わないものとする。
- 【ウ】 その他は団体戦に準ずる。

付 記

勝敗の決するまで延長戦を継続する場合、延長戦2回ごとに「休息」と「休憩」を交互に繰り返すが、主審は試合者の疲労度等を観察し、さらに休息等の措置が必要と判断したら、「止め」を宣告し深呼吸等の措置をとることができるものとする。

「休息」…立礼の位置まで下がらせて深呼吸させる。試合再開までは1分程度を目途とする。

「休憩」…選手を選手席に戻し、面を外させて給水させる。試合再開まで

は4分程度を目途とする。審判員も一度審判員席に戻る。

10. 参加申込 (1) 申込期限 令和6年5月24日(金)【必着とする】
(2) 申込先 〒981-1239 宮城県名取市愛島塩手字野田山48
仙台高等専門学校名取キャンパス学生課内
東北地区高等専門学校体育大会
剣道競技実行委員会事務局
TEL: 022-381-0266 FAX: 022-381-0267
11. 組合せ抽選 (1) 団体戦
競技実行委員会において、令和6年5月31日(金)に競技開催校の
体育主任及び学生(学務)課の立会いで、競技開催校の学生が抽選を行う。
(2) 個人戦
①男子
競技実行委員会において、令和6年5月31日(金)に競技開催校の体育
主任及び学生(学務)課の立会いで、競技開催校の学生がブロック毎に学校
枠の抽選を行い、出場選手名簿は代表者会議の前に提出する。
②女子
競技開催校が学校枠の組合せを作成し、出場選手名簿は代表者会議の前
に提出する。
12. 代表者会議 (1) 日 時 令和6年7月5日(金) 15:00～
(2) 会 場 本山製作所青葉アリーナ(仙台市青葉体育館) 会議室
13. 開閉会式 (1) 開 会 式 令和6年7月6日(土) 9:00～
(2) 閉 会 式 競技終了後
ただし、感染防止対策のため、代表者会議、開閉会式とも簡略化し実施
することもあり得る。
14. そ の 他 (1) 竹刀の計量は、競技開始前に会場にて行うほか、必要に応じて行う。
(2) 選手の日印(赤白)は、各自で持参する。
(3) 次の事項は特に留意すること。
[ア] 選手は、中央の垂れに学校名及び姓を明記した布製の名札を必ず
つける。
[イ] 不正用具(不正竹刀等)の使用のないように留意する。
[ウ] 面紐の長さ(結び目から約40cm以内)は厳守する。
(4) 女子個人戦の組合せについては、前年度の実績(第1位・第2位・第3
位)をふまえてシードを行う。